

開催趣旨

特定非営利活動法人日本サスティナブル・コミュニティ・センター（SCCJ）では、恒例の第14回京都研究会を2013年1月25日に開催することといたしました。

私たちは持続可能な地域づくりを目指して活動してきましたが、特にその中でも情報通信技術を中心とした技術革新による新たな社会システムの可能性を追求することが、長年にわたる一貫したテーマでした。

第14回京都研究会では、その原点に立ち戻り、現状を見つめ直し、将来を展望するという意味を込めて「医療ICTがひらく未来の地域」をメイン・テーマとすることにいたしました。

とりわけ、SCCJが率先して取り組んできたポケットカルテが、全国に広がりつつありますが、その最新情報を共有するとともに、これによって未来の地域の医療や保健福祉がどのような可能性をもつのかを、展望したいと思えます。

ポケットカルテは、医療情報を患者の自己コントロール権の下に置くということだけではなく、地域医療サービスを充実させることに結実しつつありますし、今後は証拠に基づく医療の基盤となる電子カルテ・システムの活用や最適な医療保健体制の整備などにも貢献するものと思われまます。

第14回京都研究会の開催にあたり、改めて「医療ICTがひらく未来の地域」を共に検討する機会ができればと考えています。

なお、この研究会では、あわせて「食と農」や「再生可能エネルギー」といった持続可能な地域づくりを目指す今日的な問題についても報告させていただきます。

皆様におかれましては、奮ってご参加くださいますことを期待いたしております。

特定非営利活動法人日本サスティナブル・コミュニティ・センター
代表理事 新川 達郎

医療ICTがひらく 未来の地域

第14回京都研究会

<http://www.sccj.com/kk/2012-2013>

SCCJ

Sustainable Community Center Japan

2013年1月25日（金）
13時～17時
京都市国際交流会館
イベントホール
定員220名

※事前申込先着順



研究会

13:00～17:00

● 持続可能な農業

■ 演者：隅岡 敦史
(NPO法人日本サスティナブル・コミュニティ・センター理事)

● 再生可能エネルギーによる地域の再活性化

■ 演者：竹原 司（インフォグリーン株式会社代表取締役/
株式会社デザイン・クリエーション最高顧問/
NPO法人日本サスティナブル・コミュニティ・センター副代表理事）

● 「第8回未来のお医者さん・看護師さん作文コンクール」最優秀賞表彰式

● 京都から普及し始めた「ポケットカルテ」最新情報

- 「『ポケットカルテ』の現状と今後の展開について」
演者：北岡 有喜（独立行政法人国立病院機構 京都医療センター療情報部長/
NPO法人日本サスティナブル・コミュニティ・センター顧問）
- 「『ポケットカルテ』の臨床応用～CKD患者管理と透析手帳について～」
演者：塚本 達雄 氏（京都大学医学部附属病院腎臓内科准教授）
- 「EHRからPHRへのシフトについて」
演者：竹上 嗣郎 氏（東北大学未来科学技術共同研究センター副センター長（教授））
- 「神奈川マイカルテについて」
演者：赤尾 保志 氏（財団法人聖マリアンナ会理事長）

● 【総合討論会】「医療ICTがひらく未来の地域」

- コーディネータ：新川 達郎（同志社大学大学院総合政策科学研究科教授/
NPO法人日本サスティナブル・コミュニティ・センター代表理事）
- パネリスト：北岡 有喜（独立行政法人国立病院機構 京都医療センター
療情報部長/NPO法人日本サスティナブル・コミュニティ・センター顧問）
塚本 達雄 氏（京都大学医学部附属病院腎臓内科准教授）
竹上 嗣郎 氏（東北大学未来科学技術共同研究センター副センター長（教授））
赤尾 保志 氏（財団法人聖マリアンナ会理事長）

※ 演題名は変更の可能性があります。

演者を交えたレセプション（懇親会）

閉会后～19:00

2階レストラン「ルヴェ・ソン・ヴェール」にて開催

主催：特定非営利活動法人日本サスティナブル・コミュニティ・センター（SCCJ）
後援：京都府、京都市、京都新聞社、ITコンソーシアム京都

会場地図



● お申し込み：下記ホームページからお申し込み頂けます。

<http://www.sccj.com/kk/2012-2013> ※事前申込制

● 参加費：有料

プラン	対象	
	一般	SCCJ会員 (企業・団体/個人)・学生 および地方公共団体職員の方
研究会のみ参加 (13:00～)	1,000円	無料
研究会、懇親会すべて参加 (閉会后～19:00)	5,000円	4,000円

※一般参加費の1,000円とSCCJの個人会員の年会費1,000円は同額ですので、参加費用としてではなく、SCCJ個人会員としてお支払いされることをお奨め致します。